

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 3月17日

釧路地方裁判所帯広支部

裁判所書記官 豊岡孝祐

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 4月 2日から 令和 8年 4月 9日まで
開札期日	日 時 令和 8年 4月15日 午前10時00分 場 所 釧路地方裁判所帯広支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 4月30日 午前10時00分 場 所 釧路地方裁判所帯広支部
特別売却 実施期間	令和 8年 4月16日から 令和 8年 4月20日まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 3月17日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 帯広市東六条南十九丁目 |
| | 地 番 | 1番8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 169.58平方メートル |
| | (現況) | |
| | 地 目 | 宅地、一部公衆用道路 |
| 2 | 所 在 | 帯広市東六条南十九丁目 1番地8 |
| | 家屋 番号 | 1番8 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 56.19平方メートル
2階 33.82平方メートル |

物件明細書の記載について

当庁では、仮設物(仮設物置、仮設車庫等)について、物件明細書の物件目録に表示していません。

入札に当たって

入札時には、入札書ごとに、次の各書面を提出する必要があります。

- 1 暴力団員等に該当しない旨の陳述書
- 2 (入札者が個人の場合)住民票
(入札者が法人・会社の場合)法人・会社の登記事項証明書
- 3 (入札者が宅地建物取引業者の場合)宅地建物取引業の免許証の写し

- ◆ 上記1及び2の各書面は、入札時に提出がないと、入札が無効になります。また、記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。
- ◆ 上記1の陳述書の「陳述」欄にある「自己の計算において・・・ありません。」は、入札者が他人から資金の提供を受けて入札に参加する場合などに、にチェックを入れるものです。チェックを入れた場合は、陳述書の注意書9を参照の上、必ず、別紙も添付してください。

釧路地方裁判所帯広支部競売係

物件明細書

令和 8年 2月19日

釧路地方裁判所帯広支部

裁判所書記官 豊岡孝祐

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、BITシステムのお知らせメニューにも掲載されています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 帯広市東六条南十九丁目 |
| | 地 番 | 1番8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 169.58平方メートル |
| | (現況) | |
| | 地 目 | 宅地、一部公衆用道路 |
| 2 | 所 在 | 帯広市東六条南十九丁目 1番地8 |
| | 家屋 番号 | 1番8 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 56.19平方メートル
2階 33.82平方メートル |



令和 7 年(ケ)第 16 号
令和 8 年 1 月 6 日受理
令和 8 年 2 月 **12** 日提出

現況調査報告書



釧路地方裁判所帯広支部

執行官 大 丘 学

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 帯広市東六条南十九丁目 |
| | 地 番 | 1番8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 169.58平方メートル |
| 2 | 所 在 | 帯広市東六条南十九丁目 1番地8 |
| | 家屋 番号 | 1番8 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 56.19平方メートル
2階 33.82平方メートル |

その他の事項

■土地関係（物件1）

- 1 積雪状態のため、境界周辺箇所を除雪し、境界石等の有無を調査したところ、2箇所境界石を確認することができた。これを基点とした簡易計測及び周囲の概況等から、おおむね公図どおりと推測されるものの、本土地の範囲等の確定には専門家による測量を要する（土地建物位置関係図参照）。
- 2 西側が位置指定道路（建築基準法42条1項5号）に接している（本土地の西側20cm部分は、位置指定道路として利用されている。なお、西側隣地〔地番1番21〕は、不動産登記記録上帯広市所有の宅地であるが、同地番も位置指定道路である。）。
- 3 おおむね平坦地である。各隣地とはほぼ等高に接面している（写真①⑩参照）。
- 4 スチール製メッシュフェンスあり（土地建物位置関係図、写真①⑩参照）。

■建物関係（物件2）

- 1 内外共に保守管理は経年相当（令和4年築）。
- 2 ポーチあり（土地建物位置関係図、建物間取図、写真①参照）。
- 3 浴室の扉に亀裂箇所あり（写真⑩青色補修テープ貼付箇所参照）。

以上

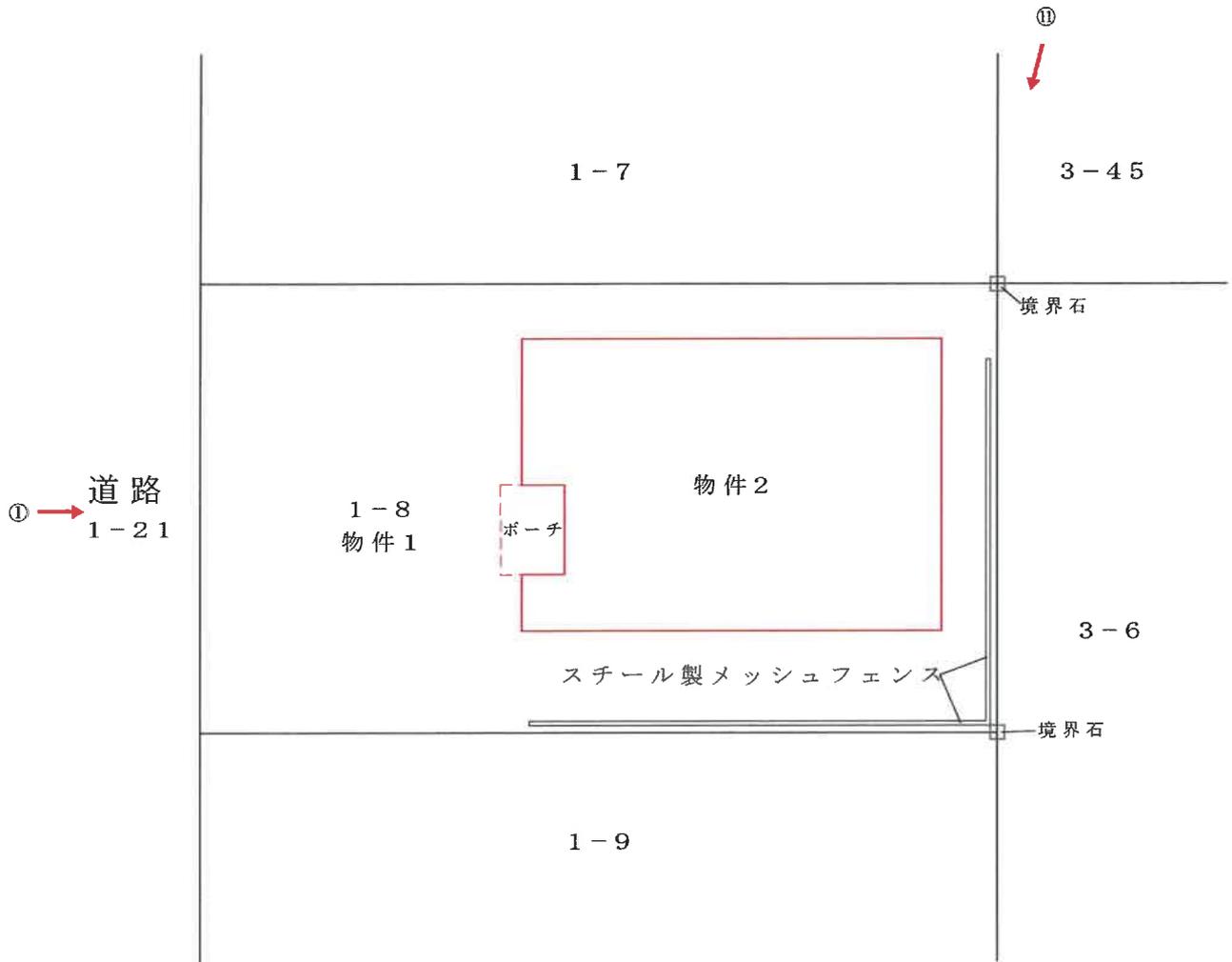
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	<ol style="list-style-type: none">1 本建物に居住しています。2 増改築・リフォーム歴はありません。3 建物内において、ペットの飼育歴はありません。4 積雪により確認することは困難であるかも知れませんが、本土地の境界石は、4箇所すべて設置されています。5 浴室の扉に亀裂による破損箇所がありますが、テープで補修しています。6 相隣関係は良好です。7 本土地の西側約20cmは、道路として利用されています。8 本土地上に存在する、スチール製メッシュフェンスは私の所有物です。9 すでに転居先を探しています。残置物がない空き家の状態で本土地建物を引き渡せるよう、準備を進めておきます。 <p style="text-align: right;">以上</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
8年1月 7日 (水) 11:30-11:50	釧路地方法務局 帯広支局	件外建物調査
8年1月 7日 (水) 13:00-13:20	帯広市役所資産税課	家屋平面図写し取得
8年1月 7日 (水) 13:25-13:30	帯広市上下水道部	ライフライン (水道) 調査照会書提出 (返送料添付)
8年1月 7日 (水) 13:35-13:40	北海道電力ネットワーク株式会社帯広支店	ライフライン (電気) 調査照会書提出
8年1月 7日 (水) 14:30-14:50	物件所在地	物件確認、外部概況調査、写真撮影、不在のため事務連絡投函、占有等調査
8年1月 8日 (木) 13:00-13:20	当庁	所有者から架電聴取、占有等調査
8年1月 9日 (金) 15:00-15:20	釧路地方法務局 帯広支局	隣地 (地番 1 番 2 1) 登記事項証明書取得、位置指定道路調査
8年1月15日 (木) 12:05-12:10	当庁	所有者から架電聴取、立入調査日時調整、占有等調査
8年1月21日 (水) 14:10-15:10	物件所在地	立入調査、評価人同行、所有者立会、写真撮影、占有等調査
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日</p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



土地建物位置関係図



$\frac{1}{150}$

(評価人作成)

(写真撮影方向図)

(6 枚目)

①



②



(8 枚目)

③



④



(9 枚目)

⑤



⑥



(10枚目)

⑦



⑧



(11枚目)

⑨



⑩



(12枚目)

⑪



(13枚目)

副本

令和 7 年 (ケ) 第 16 号
令和 8 年 1 月 21 日 現地調査
令和 8 年 2 月 3 日 評価

釧路地方裁判所帯広支部 御中

評価書



評価人 不動産鑑定士

木野村 英六 印

第1 評価額

一 括 価 格			
金		13,920,000	円
内 訳 価 格			
物件1 (土地)	金	2,330,000	円
物件2 (建物)	金	11,590,000	円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の土地の内訳価格は物件2建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	帯広市東6条南19丁目 1番8 宅地 169.58㎡	スチール製メッシュフェンスがある。 西側が位置指定道路に接している (本土地の西側20cm部分は、位置指 定道路として利用されている。なお、 西側隣地〔地番1番21〕は、不動産登 記記録上帯広市所有の宅地である が、同地番も位置指定道路であ る。)
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	帯広市東6条南19丁目1番地8 1番8 居宅 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき2階建 1階 56.19㎡ 2階 33.82㎡ 延 90.01㎡	本建物にポーチがある。
番号	特 記 事 項		
1	境界石は2箇所確認することができた。これを基点とした簡易計測及び周囲の概況等から、概ね公図どおりと推測されるものの、本土地の土地境界線の確定に当たっては専門家による調査を要するものである。 対象土地については、現地調査及び土地全部事項証明書による過去の履歴調査等の結果、土壌汚染の可能性は確認できなかった。ただし、評価人としての調査は限界があるため、詳細については専門家による調査を要するものである。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 対象土地の概況及び利用状況等:物件1

位 置 ・ 交 通	JR根室本線「帯広」駅の南東方・道路距離約1.9km 最寄りバス停「光南校前」の東方・道路距離約250m (別添「所在位置略図」参照)	
付 近 の 状 況	戸建住宅、共同住宅等が建ち並ぶ既成住宅地域であるが、行き止まり、T字路が多く見られるなど街路条件はやや劣る地域である。その他に格別の変動要因もなく、今後とも現状維持と予測する。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種中高層住居専用地域 60% 200% ない 特にない
画地条件(規模、形状等)	土地の形状は別添公図写し及び地積測量図写しのとおり、間口約9.8m・奥行約17.3m・規模169.58㎡の長方形の中間画地で、地勢は概ね平坦である。	
接 面 道 路	西側が幅員4.036mの舗装私道(建築基準法第42条1項5道路[位置指定道路]に該当)に等高に接面している。	
土地の利用状況及び隣地の状況等	別添附属資料のとおり、物件1土地は物件2建物の敷地として利用されており、スチール製メッシュフェンスがある。 西側が位置指定道路に接している(本土地の西側20cm部分は、位置指定道路として利用されている。なお、西側隣地[地番1番21]は、不動産登記記録上帯広市所有の宅地であるが、同地番も位置指定道路である。)。 周辺隣地は戸建住宅、共同住宅等の敷地である。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 ガ ス 配 管 下 水 道	あり なし(現況はIHヒーターを利用) あり
個 別 格 差	位置指定道路敷地を含む	
特 記 事 項	特にない	

2 建物の概況及び利用状況:物件2

区 分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載)	令和 4 年 3 月 9 日 新築
	経 過 年 数	4 年
	経済的残存耐用年数	21 年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	長尺カラートタン
	外 壁	サイディング張り
	内 壁	ビニールクロス等
	天 井	ビニールクロス等
	床	フローリング、長尺シート等
	設 備 そ の 他	電気、給排水、給湯設備等 特にない
床面積(現況)	1階:56.19㎡、2階:33.82㎡、延90.01㎡	
現況用途等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間 取 り	3LDK(別添建物間取図のとおり)
品 等	普通	
保守管理の状態	新築後約4年を経過した建物は概ね経年相応の状態、浴室の扉に亀裂箇所があるほかは目立った損傷等は見られなかった。保守管理の状態は普通である。	
建物の利用状況	令和8年1月21日現在、建物所有者が住居として占有している。	
特 記 事 項	本建物にポーチがある。 本建物は建築確認申請はなされ、工事完了検査済証の交付を受けている。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格(物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	土地の 定着物等 (円) オ	建付地価格(円) ア×イ×ウ×(1-エ)+オ =カ
1	24,500	99%	169.58	0%	50,000	4,160,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示 帯広-4

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格

$$34,800 \text{ 円/㎡} \times 100.00\% \div 100.00\% \div 142.00\% = 24,500 \text{ 円/㎡}$$

◇ 時 点 修 正 : ±0.0%/月(公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率)

◇ 標 準 化 補 正 : ない

◇ 地 域 格 差 : 街路条件+10%、環境条件+30%、行政的条件+2%

イ 個 別 格 差 : 位置指定道路敷地を含む-1%

ウ 地 積 : 登記数量

エ 建 付 減 価 : 概ね敷地と適応、環境と適合しているの必要ないと判断した。

オ 土地の定着物等 : スチール製メッシュフェンスの経済的現在価値を50,000円と査定した。

(2) 建物価格(物件2)

目的建物(ポーチを含む)の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	附属建物等価格 (円) エ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ+エ=オ
2	230,000	90.01	76%	0	15,730,000

ウ 現 価 率 : 経済的残存耐用年数 21年 ÷ 経済的全耐用年数 25年 × (1 - 10%) = 76%

エ 附属建物等価格 : ない

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ=ウ
1	4,160,000	20%	法定地上権	830,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を20%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) (1(1)カ、1(2)オ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) カ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ× オ×(1-カ)
1	4,160,000	- 830,000	/	100%	70%	-	2,330,000
2	15,730,000	+ 830,000	-	100%	70%	-	11,590,000
一括価格(合計)							13,920,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：帯広市内の中古不動産市場の動向と受命物件の特徴を勘案し、特に市場性修正は行わなかった。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

カ その他の控除：必要なし
減価(敷金等)

第6 参考価格資料

地価公示価格(帯広-4)

所 在 : 帯広市東3条南21丁目12番2
住 居 表 示 :
価 格 : 34,800円/㎡
位 置 : JR根室本線「帯広」駅の南東方約1.9kmに位置する。
価 格 時 点 : 令和7年1月1日
地 積 : 267㎡
供給処理施設 : 上水道・都市ガス・公共下水道がある。
接 面 街 路 : 東側が幅員約10.9mの舗装市道に接面する。
用 途 指 定 等 : 第1種住居地域(建ぺい率60%、容積率200%)
地 域 の 概 要 : 一般住宅の他アパート等が見られる既成住宅地域

固定資産税評価額(令和7年度)

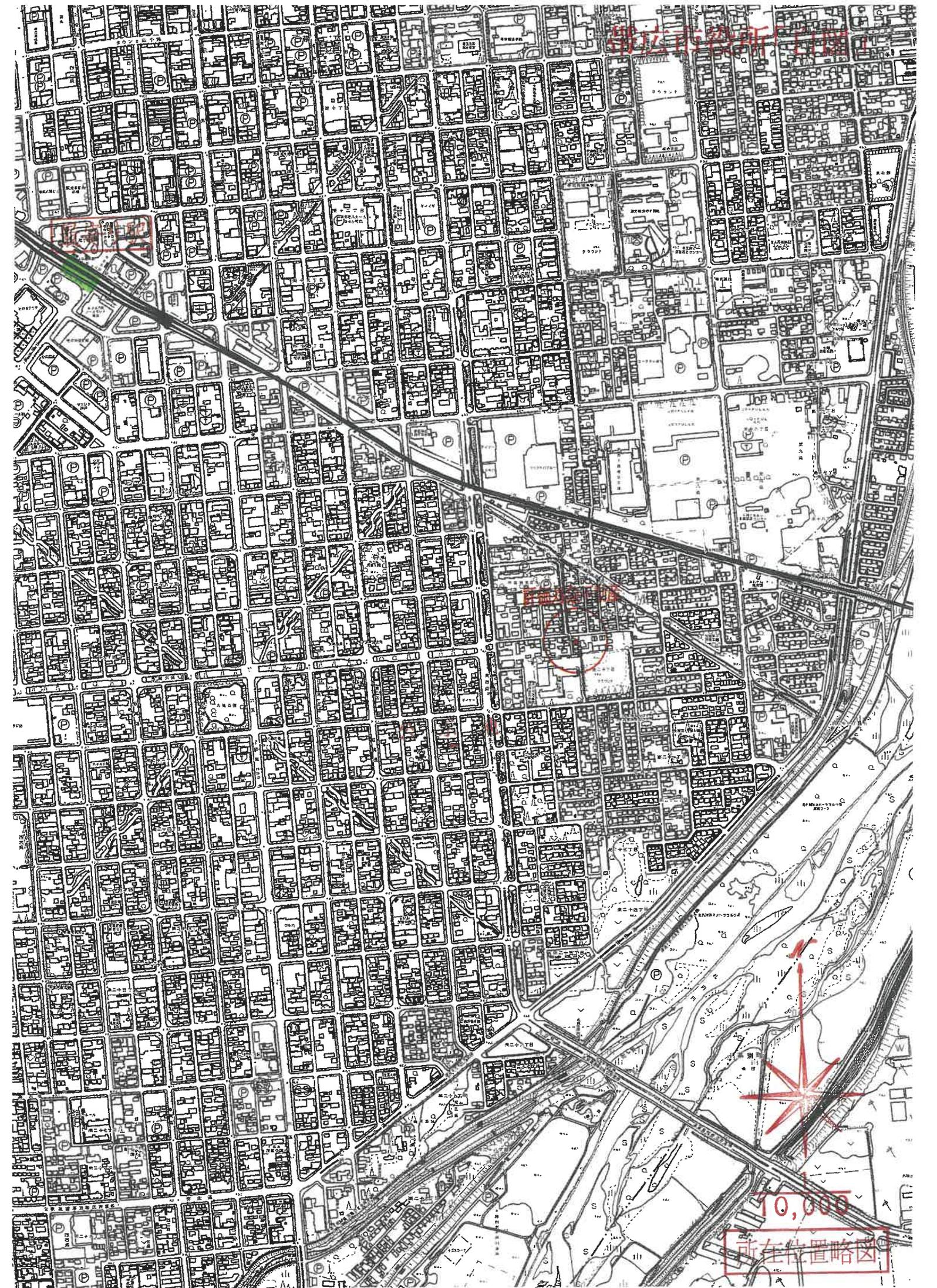
物件1 : 2,350,846円(私道部分を含む)
物件2 : 5,610,394円

第7 附属資料の表示

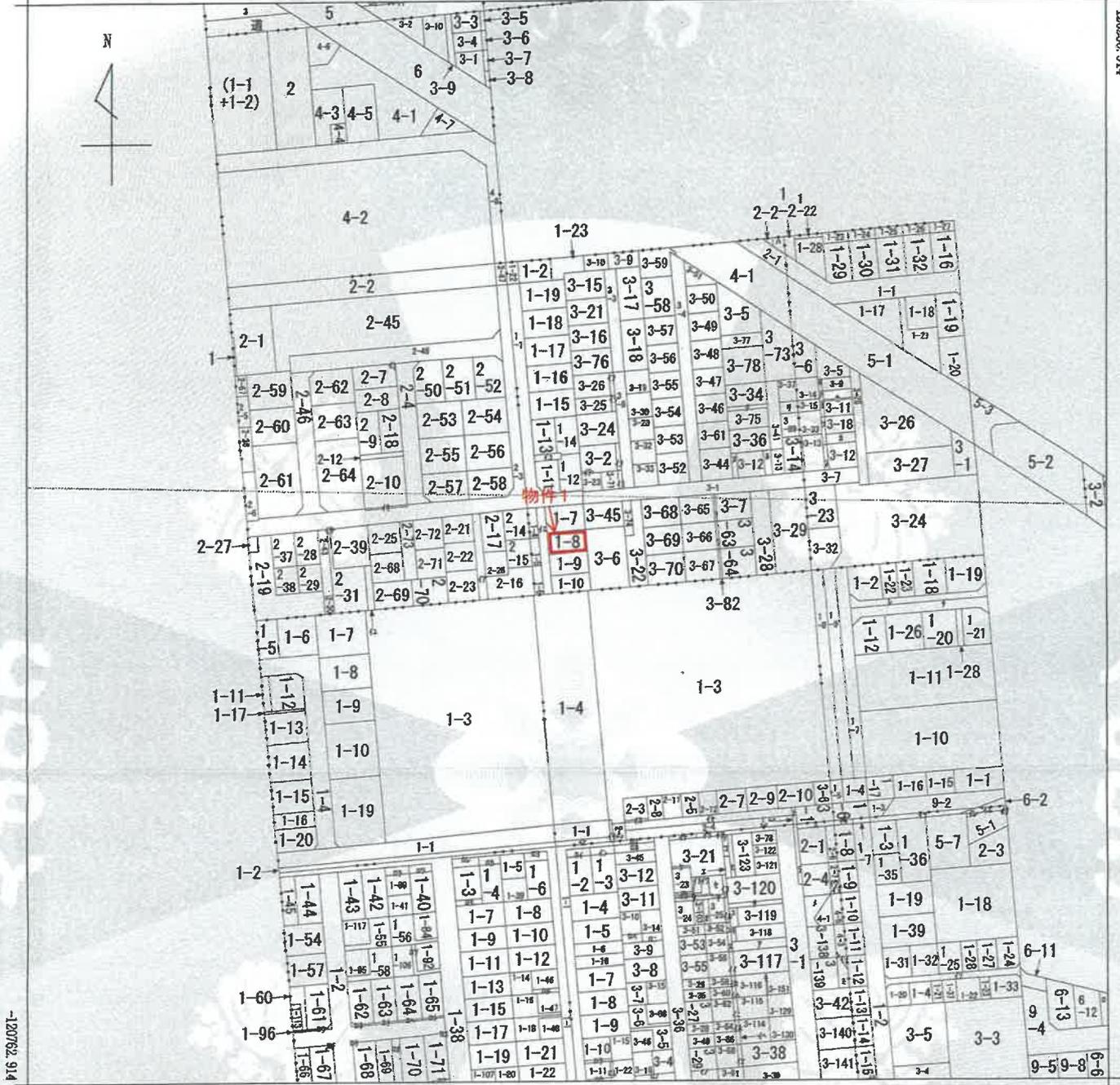
- 1 受命物件の所在位置略図
- 2 公図写し
- 3 地積測量図写し
- 4 建物図面写し・各階平面図写し
- 5 土地建物位置関係図
- 6 建物間取図

以上

福建工程学院



10,000
所在位置略图



-84688.252 (座標値種別：図上測定)

(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(tokachi2003.par)による修正がされています。

地番区域見出	東五条南 18丁目			A	東八条南 1
	F G B			B	東七条南 1
	I H C			C	東七条南 2
	K J D			D	東七条南 2
					0丁目
					1丁目
					つづく

請求部	所在	帯広市東六条南十九丁目			地番	1番8	
出力縮尺	1/2000	精度区分	座標系 番号又は記号	X III	分類	地図に準ずる図面	
種類	その他						
作成年月日	昭和10年11月			備付年月日(原図)	補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。※本図面は、A3サイズをA4サイズに縮小しています。

令和7年11月6日
釧路地方法務局帯広支局
登記官

3-80
 3-81
 3-19
 3-30
 1-13
 1-14
 1-34
 3-29
 3-10
 3-5
 2-2
 2-3
 3-100
 3-101
 3-104
 3-105
 3-106
 3-108
 3-110
 3-113
 3-124
 3-126
 3-128
 3-131
 3-132
 3-133
 3-134
 3-137
 3-147
 3-148
 3-150
 3-152
 3-20
 3-33
 3-34
 3-57
 3-59
 3-61
 3-63
 3-65
 3-67
 3-77
 3-79
 3-80
 3-86
 3-87
 3-89
 3-98
 3-99
 4-2
 4-4
 1-17
 1-26
 1-5
 1-6
 5-4
 5-6
 6-8
 3-146
 3-37
 3-69
 1-16
 2-24
 2-25
 2-49
 3-86
 1-20
 1-21
 3-72
 2-20
 2-44
 2-65
 2-66
 3-83
 3-27
 3-85
 1-2
 1-5
 2-1
 2-6
 1-21
 1-24
 3-13
 3-18
 3-19
 3-50
 1-100
 1-101
 1-102
 1-103
 1-104
 1-105
 1-108
 1-109
 1-110
 1-112
 1-114
 1-36
 1-59
 1-97
 1-98
 1-99
 1-25
 1-26

1-27
 3-90
 1-116
 1-74
 2-2

E 東六条南1
 7丁目
 F 東五条南1
 9丁目
 G 東六条南1
 9丁目
 H 東六条南2
 0丁目
 I 東五条南2
 0丁目
 J 東六条南2
 1丁目
 K 東五条南2
 1丁目
 L 東五条南1
 7丁目

2008年6月2日
 地籍訂正

東6系

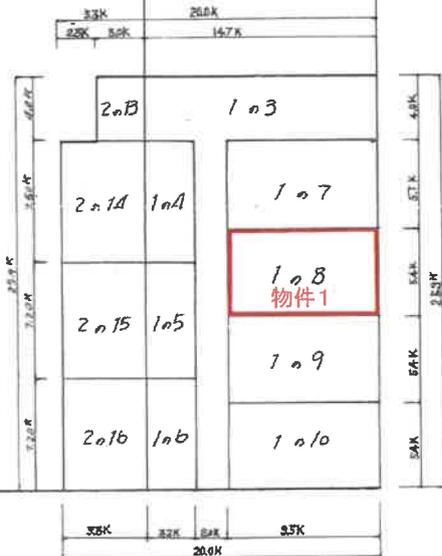
102

107

東6系東19丁目

203

東南19丁目



求積

帯広市東6系東19丁目	103	$(20^{\text{M}} \times 21.9^{\text{M}}) + (14.7^{\text{M}} \times 4.0^{\text{M}})$	= 102.0坪
-	104	$7.5^{\text{M}} \times 3.2^{\text{M}}$	= 24.0坪
-	105	$7.2^{\text{M}} \times 3.2^{\text{M}}$	= 23.04坪
-	106	$7.2^{\text{M}} \times 3.2^{\text{M}}$	= 23.04坪
-	107	$9.5^{\text{M}} \times 5.7^{\text{M}}$	= 54.15坪
-	108	$9.5^{\text{M}} \times 5.4^{\text{M}}$	= 51.30坪
-	109	$9.5^{\text{M}} \times 5.4^{\text{M}}$	= 51.30坪
-	1010	$9.5^{\text{M}} \times 5.4^{\text{M}}$	= 51.30坪
帯広市東5系東19丁目	2013	$4.0^{\text{M}} \times 3.0^{\text{M}}$	= 12.00坪
-	2014	$7.5^{\text{M}} \times 5.3^{\text{M}}$	= 39.75坪
-	2015	$7.2^{\text{M}} \times 5.3^{\text{M}}$	= 38.16坪
-	2016	$7.2^{\text{M}} \times 5.3^{\text{M}}$	= 38.16坪



縮尺 = 1/600

※本図面は、A3サイズをA4サイズに縮小しています。

登記年月日：令和4年3月11日

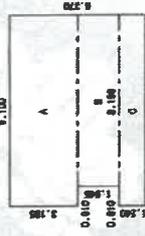
各階平面図

家屋番号 1番8

建物図面

建物の所在地 帯広市東6条南19丁目1番地8

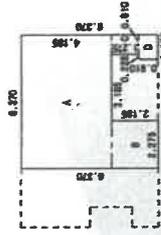
1階



求積表

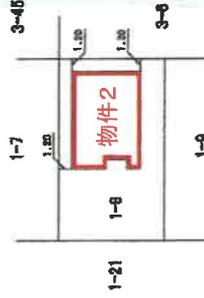
A	8.100 × 3.185	26.983500
B	8.180 × 1.945	15.929550
C	8.100 × 1.240	11.284000
合計		56.197050
床面積		56.19 m ²

2階



求積表

A	8.370 × 4.185	26.658450
B	2.275 × 2.185	4.970875
C	0.810 × 1.375	1.103850
D	1.138 × 0.810	1.035580
合計		33.825155
床面積		33.82 m ²



(令和4年3月10日作成)

作製者

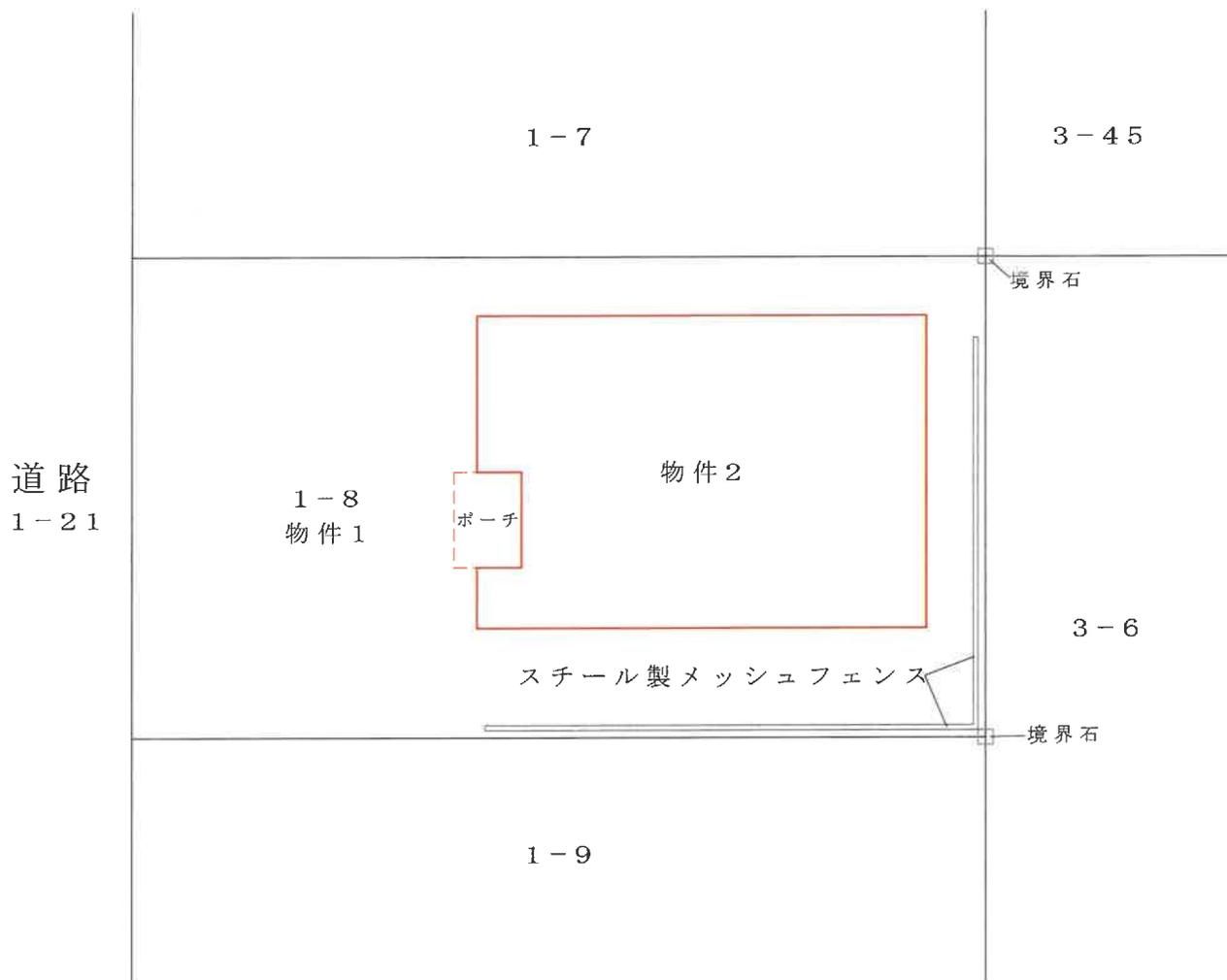
申請人

縮尺 1/500

縮尺 1/250

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年11月6日 釧路地方法務局帯広支局 登記官

※本図面は、A3サイズをA4サイズに縮小しています。

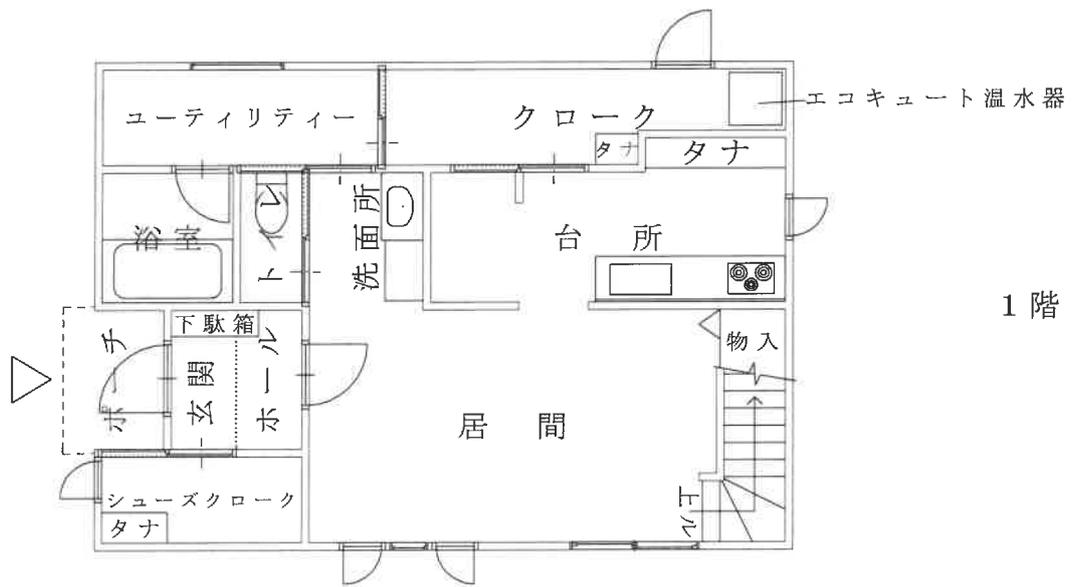


土地建物位置関係図

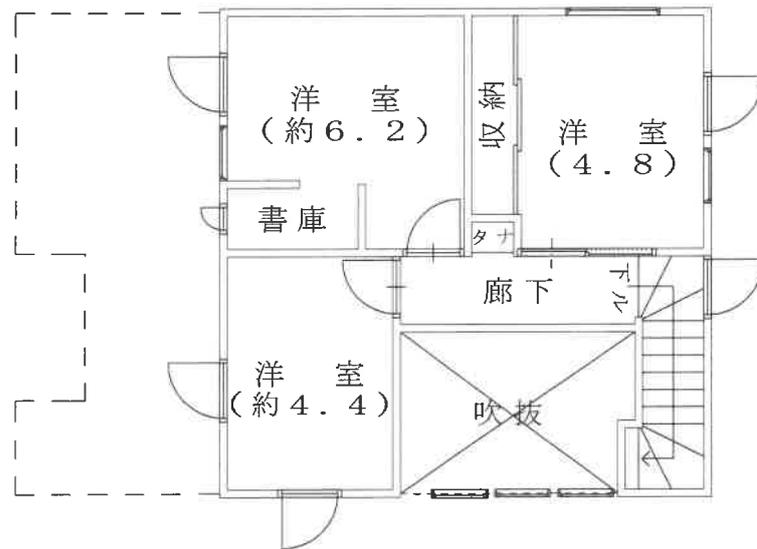
(評価人作成)



$\frac{1}{150}$



1階



2階

建物間取図

(評価人作成)



$\frac{1}{100}$